

ギカイの窓

臨時号

2024年(令和6年)4月1日

令和5年度 議会と語ろう会の概要をお知らせします。

全体会でのグループ発表



Aグループ意見交換の様子



Bグループ意見交換の様子



Cグループ意見交換の様子



佐久市議会広報
モニターを募集
しています。

…6ページ

令和5年度 議会報告・意見交換会 「議会と語ろう会」を開催しました

【開催の趣旨】

議会報告・意見交換会「議会と語ろう会」は、市民の皆様へ直接、議会の活動を報告し、ご意見を伺うことで、市民の皆様の声を市政に反映させ、意思決定をする役割の充実を目的として開催しています。

令和5年度の「議会と語ろう会」は、令和6年2月10日（土曜日）に佐久市役所議会棟において開催しました。

第1部では令和4年11月の「議会と語ろう会」以降の議会活動の報告と議会手引書の説明、第2部で市民の皆様と議員とで意見交換を行いました。

第1部では、総務文教委員会、経済建設委員会、社会委員会の3常任委員会から議会活動の報告を行いました。

市民の皆様からは、「旧青沼小学校の処分について、地域要望や資料について詳細を公表してほしい」、「臼田地域などにある廃校の利活用をしっかりと検討し、対応してほしい」とのご意見や、「デジタルクーポンについて、課題を改善しつつ今後行ってほしい」とのご要望などが出されました。

次に、「議会手引書」の説明は、市民の皆様へ議会の活動を「見て」「知って」「参加して」いただきたいことから、議員のなり手不足等の課題に対応していることや、市議会をより身近に感じて、さらに議会を活用していただきたいことをお伝えしました。市議会ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



議会手引書



第2部では、A、B、C、3つのグループに分かれて、「5年後の佐久市について」と「議会に期待すること」の2つのテーマで意見交換を行いました。まず始めに、ふせんに考えを記入してテーマごとに模造紙に貼っていただき、そこからさらに意見を種別に区分してから、意見交換を行いました。このような方法をとることにより、特定の方に発言が偏ることが少なくなり、様々な年代の方と活発な意見交換ができました。

1 テーマ「5年後の佐久市について」に対する意見・要望等

教育・子育て

- 図書館を野沢北・野沢南高校の統廃合と合同で近くに作れないか。また、食事ができる場所も併設してほしい。
- 図書館を子どもと気軽に行けるような場所にしてほしい。
- 子育てをもっとしやすくしてほしい。
- 子育て世代がもっと増えるようにしてほしい。

A
グループ

地域・生活

- 小学生の登下校見守り活動（見守り隊）の黄色のベストが夏は暑いので、夏用のメッシュのベストも支給してほしい。
- デマンドワゴンさくっとを土日や夜も利用できるようにしてほしい。

経済・産業

- デジタルクーポンについて、利用者データなども確認しつつ、どの世代がどのように利用したかを確認し、紙での利用も含めて、課題を改善しつつ今後も行ってほしい。
- 農業者の高齢化が深刻な中で、若者が引き継いでいける施策や支援を検討してほしい。（まず少し手伝うなども含めて、気軽に体験できることから）



教育・子育て

- 望月小はバス通学が多く、1時間近くかけて学校へ通う子もいる。それなら佐久の中心部から来ても同じ。旧佐久地域に住んでいても望月の小・中学校を選べるようにしてほしい。
- かつては自主的な子育てサークルなどの活動を支えるのは地域の公民館の仕事で、公民館の職員が各サークルと人間関係を作っていた。今の公民館は貸館の意味合いが強いが、もっと住民の活動を横につなげる役割を果たしてほしい。
- 子育て支援と少子化対策は別。現在は経済的支援など子育て支援が中心だが、少子化対策にも力を入れてほしい。
- 野沢にできる子育て拠点施設について、兄弟関係も考慮して柔軟に対象範囲を広げてほしい。
- 乳幼児期に地域の子育てサークルの情報がほしい。野沢にできる子育て拠点施設でサークル案内もできるのでは。施設が情報交流の場になるよう期待している。

B
グループ



教育・子育て

- 図書館をもっと良くしてほしい。
- 公共施設の優先順位を考え、不要なものはもう作らないでほしい。

地域・生活

- 月1回くらい集まり、地域の困りごと等の共有を行うなどの公民館活動を活発にし、地域コミュニティを強化してほしい。
- 子どもが安心して住める社会にほしい。
- 街の防犯カメラを今後の防犯のためにもっと増やしてほしい。

健康・福祉

- 国民健康保険料、介護保険料の見直しをしてほしい。
- 災害時における聴覚障がい者への対応（情報提供等）を考えてほしい。

経済・産業

- 観光をもっと頑張してほしい。

C
グループ



2 テーマ「議会に期待すること」に対する意見・要望等

A

グループ



- 防災に力を入れてほしい。(防災食を自主避難場所へ)
- 移住者や新規就農の人への支援をもっとしてほしい。
- 議会と語ろう会のこの取組をもっと行ってほしい。(若者が参加しているので参加して良いんだと伝えてほしい。)
- 議会と語ろう会を以前みたいに、各地区でもっと行ってほしい。
- 若者の声が届きやすく、反映するようにしてほしい。
- 政策のしっかりした中身やこういうまちにしていきたいなど、報告ではなく、議員が考えていることなどをもっとSNSで発信してほしい。

B

グループ

- 議会の視察報告は全議員がそれぞれ作って報告するべきだ。
- 政務活動費の広聴費が少ない。もっと市民の声を聴いてほしい。
- 陳情はハードルが高いので、議会の出前講座をもっと少人数でも呼べるようにしてほしい。
- 母親世代は子どもで手一杯であるためなかなか出て行けませんが、行政に対して思っていることはたくさんある。幼稚園や保育園などで、話を聞いてもらえる機会がほしい。市内各地で地元議員と語れるような場がいくつもあるとありがたい。
- 議会のホームページで、陳情や請願への賛否は載っているが肝心の元の陳情文書が載っていないので、何に対して賛成反対したのかが分からないため載せてほしい。

C

グループ



- メガソーラー禁止条例を作してほしい。
- 大型商業施設ができて地元の商店への人の流れが少なくなったため、もっと地元商店街の賑わいを創出してほしい。
- 手話言語を一般へもっと周知してほしい。

【いただいた意見等の取扱いについて】

今回いただきましたご意見・ご要望は、各委員会内で精査、検討の上、担当部署へつなげるなどの方針を定めます。

また、必要に応じ先進地への視察・調査などを行い、議会における政策形成及び議会提案による条例制定など、今後の議会活動に生かしていきます。

次回、令和6年度の「議会と語ろう会」では、市民の皆様から、より多くのご意見をいただけるよう、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

【「議会と語ろう会」を振り返って】

今回の「議会と語ろう会」について、参加いただいた皆様からは、「とても良い経験ができた」「市政について考える機会となった」「参加してよかった」など、議会を身近に感じられたという声をいただきました。

一方で、「意見交換のテーマをより具体的にしてほしい」「各地域で行うなど回数を増やしてほしい」などの要望もいただきました。

今後に向けて課題を整理し、市民の皆様からのたくさんのご意見を市政に反映していけるよう、議員一同努めてまいります。

議会改革・広報広聴 特別委員会 改革部会

report

愛知県尾張旭市 「議員間討議について」 「予算決算特別委員会について」 愛知県岡崎市 「予算決算委員会について」

尾張旭市では論点を明確にするための委員会における議員間討議の手法等を学び、岡崎市では分科会審査を中身の濃いものにするための事前ヒアリングや、各会派が行う討論で論点を明らかにしている状況を学びました。



尾張旭市では議員間討議等に関する説明を受けました。

議会運営委員会

report

長野県軽井沢町「通年議会について」

通年議会の導入が議会活動や、議員活動に及ぼす影響について調査研究の対象として、平成23年より要綱を定め会期を1月から12月までの一年間とする通年議会を行っている軽井沢町議会を訪問し説明を受けました。



軽井沢町で通年議会に関する説明を受けました。

議会改革・広報広聴 特別委員会 広聴部会

report

埼玉県北本市 「議会モニターに ついて」

北本市では、市民がモニターになることで「議会の見える化」や、さまざまな立場の方からの多様な意見をいただけるといった効果が出ている。佐久市では、議会モニターの目的をより明確にするためにさらなる協議を継続します。



北本市で議会モニターについて説明を受けました。

議会改革・広報広聴 特別委員会 広報部会

report

議会広報誌のモニター制度を議会全体のモニターへ拡大を検討しており、先進市の北本市へ広聴部会と共に視察を行いました。拡大する場合、アンケートの設問等の検討が必要な事など課題を把握しました。

お詫びと訂正

議会だより第75号（令和6年2月1日）の一部に誤りがありました。
裏表紙「佐久市民の日 議場コンサートのお知らせ」中の「内容」
誤：佐久市演奏家協会 正：佐久演奏家協会
お詫びして訂正いたします。

令和5年度 佐久市民の日 議場コンサートを開催しました

開催の趣旨

佐久市議会では、市民の皆様に議場を身近に感じていただけるよう、佐久市民の日に合わせて議場コンサートを開催しています。

令和5年度は、3月8日（金曜日）に開催しました。内容は、ピアノとエレクトーンの生演奏で、原いづみさん（佐久演奏家協会）、保科すみれさん（佐久演奏家協会）、石黒美音さん（原さんの生徒）、佐藤安英さん（佐久演奏家協会）に演奏いただきました。

予約席は、受付開始から期間終了を待たずにすぐに満席となり、市民の皆様が楽しみにして下さっていたことがうかがえ、議員一同大変嬉しく思っております。

ご出演いただいた皆様には、誰もが知っている馴染み深い曲を演奏いただき、年齢を問わず楽しむことができました。また、生音を肌で感じることができ、とても心地良い空間を作っていました。

最後に、観客の皆様と一緒に議員全員の手話による「ふるさと」と市歌の斉唱を行い、会場が一体となってコンサートを楽しむことができました。



佐久市議会広報モニターを募集します!



募集概要

市民の皆さんから佐久市議会の広報の企画、編集などに対する市民意見を反映させるため、「佐久市議会広報モニター」を募集します。

募集人員 15名以内

応募資格 市議会の広報に関心がある16歳以上の方で、次のいずれかに該当する方

- ・佐久市内に住所を有する方
- ・佐久市内の事業所に勤務する方
- ・佐久市内の高等教育機関（高校、専門学校、短大、大学）に在籍する学生

職務内容 議会だよりに関するアンケートへの回答及び意見
モニター会議（年2回程度）に出席すること
議会広報の充実を図るため、議長が必要と認める事項への回答など

任期 令和6年5月末～令和7年3月末まで（予定）

謝礼 年間3,000円

応募方法 佐久市議会広報モニター申込書で応募してください。申込書は佐久市議会ホームページからダウンロードしてください。郵送、ファックス、メール、持参などいずれの方法でも受け付けます。

申し込み先 〒385-8501 佐久市中込3056
FAX 0267-62-7910 TEL 0267-62-3495
メールアドレス gikai@city.saku.nagano.jp

募集期限 令和6年3月22日（金曜日）から4月5日（金曜日）の正午まで

選考方法 書類選考とし、選考結果については、応募者全員にお知らせします。なお、選考過程の公表はしませんので、あらかじめご了承のうえ応募してください。

